

2025 年度
一般・共通テストプラス・共通テスト利用入試（前期）
（造形学部 造形学科）

2025 年 1 月 30 日（木）実施
実技試験「鉛筆デッサン」（90 分）

■実技課題 —想定デッサン—

<想定課題文>

木で作られた一辺 15 cmの正六面体 1つと、白い石膏のような素材でできた底辺の直径が 5cm で高さ 30 cmの円柱を任意に 2 等分してできた立体、計 3 つの立体が空間に浮いています。これらの様子を自由に想定して鉛筆デッサンしてください。

また、想定されたモチーフに当たる光の方向は自由ですが、光は柔らかな自然光としてください。

<条件>

- ・紙はB3M画用紙で、縦・横位置での使用は自由です。
- ・背景は紙の白のままで、空間としてください。
- ・想定物（モチーフ）の入れ方や構図は自由。
- ・与えられたA3用紙は下描き用紙として使用してください。
- ・試験時間は90分間で、試験開始と終了は監督者の合図に従ってください。
- ・出題の内容に関する質問にはお答えできません。

■試験および試験場での諸注意

- ・机、椅子などは許可なく移動してはいけません。
ただしデッサンを行うにあたり不都合が生じた場合は、速やかに監督者に申し出て、その指示に従ってください。
- ・座席から離れて自分の作品を見たり、立って確認したりすることは認めません。他の受験生の迷惑にならないよう、確認などは着席のまま行ってください。
- ・試験時間内の退室は、原則認めません。途中トイレや気分が優れないなど、やむを得ず退出する場合は、その旨を監督者に告げて許可されてから受験票を預けて退出してください。退出後は係員の指示に従ってください。

以上